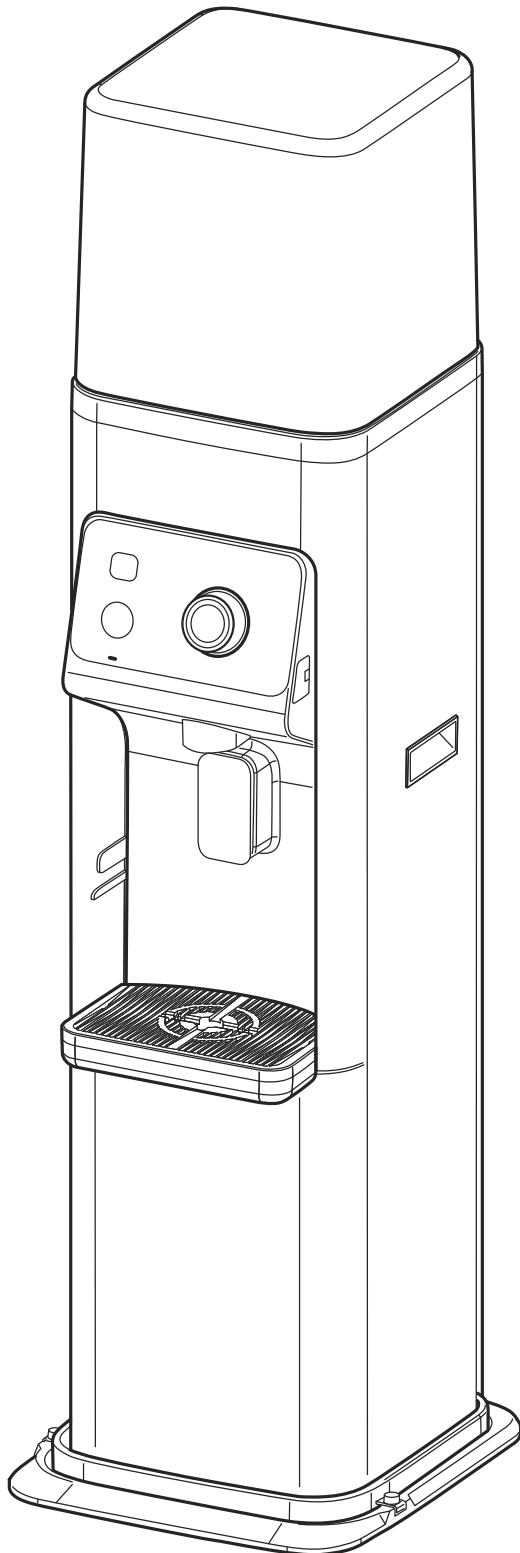


ウォーターサーバー 取扱説明書

型式：YWS-001



目次

- 1. 安全上のご注意 2
- 2. 各部の名称と働き 6
 - ウォーターサーバー本体 6
 - 操作パネル 8
 - 付属品 9
- 3. 初回設置の方法 10
- 4. 使用方法 15
 - 常温水の出し方 15
 - 冷水の出し方 16
 - 温水の出し方 17
 - 加熱機能 18
 - 省エネモード 19
 - UV機能 20
 - 水分補給警告機能 21
 - 操作ロック 22
 - 高さ調整機能 23
 - 非常時出水機能 24
 - 全ロックモード 26
 - 音声ガイダンス音量調整機能 28
- 5. お手入れの仕方 30
- 6. 故障かな?と思ったら 33
- 7. 製品仕様 裏表紙

この「取扱説明書」を
設置前に必ずお読みください。
ウォーターサーバーご利用中も
すぐに確認できる場所に
保管いただくようお願いします。

1. 安全上のご注意

ウォーターサーバーを正しく使用していただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書にはいろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	してはいけない「禁止」事項を示しています。
	必ずおこなっていただく「強制」事項を示しています。

本機は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。

This product is designed for used in Japan only and can not be used in any other country.

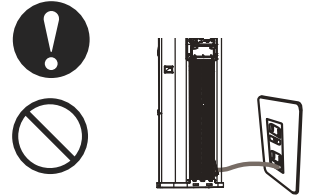
 警告	
●ウォーターサーバーは室内専用です。 ・直射日光や雨が当たらない場所に設置してください。 機能の低下・漏電の原因になります。	
●床が丈夫で水平なところへ設置してください。 ・不安定な場所は、ウォーターサーバーが倒れる原因になります。	
●ボトルをウォーターサーバーにセットしている状態で、ボトルを切開（カット）しないでください。 ・衛生的に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。	
●電源はAC100V（50／60Hz）のコンセントに接続してください。 ・火災、感電の原因になります。	
●電源プラグのほこりは定期的に清掃し、ガタツキがないように根本まで確実に差し込んでください。 ・ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、火災や感電の原因になります。	
●延長コードやタコ足配線はしないでください。 ・異常発熱し、火災や感電することがあります。	
●電源プラグを濡れた手で触らないでください。 ・感電の原因となります。	
●電源コードを束ねたり、無理に曲げり、物を乗せたりしないでください。 ・感電や火災の原因になります。	
●電源コードが痛んでいた場合は使用しないでください。 ・感電や火災の原因になります。	

1. 安全上のご注意

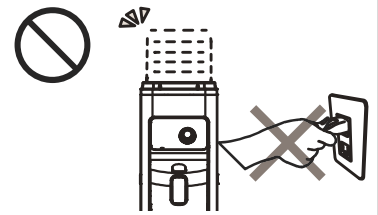
警告

- アースを接続してください。
 - ・感電、故障の恐れがあります。

- アースはガス管、水道管、避雷針、電話のアースに接続しないでください。
 - ・火災の原因となります。



- ボトルをセットしない状態で、電源プラグを差込まないでください。
 - ・温水タンクが空焚きされ、火災・故障の原因となります。



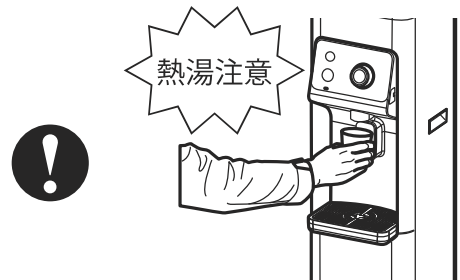
- 焦げ臭いなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・カスタマーセンターへご連絡ください。

- 利用中に異常（不具合）を感じた場合は、カスタマーセンターへご連絡ください。

*連絡先は裏表紙に記載されています。



- 温水は高温のため火傷には十分ご注意ください。
 - ・お子様が出水口、操作部に触れないようにしてください。
 - ・特に乳幼児をウォーターサーバーに近付けないようにしてください。



- 紙コップのような柔らかい部材のものや、ガラスコップのように壊れやすい材質のもので手元出水スイッチを押さないでください。
 - ・正しく出水されなかったり、破損によるけがの恐れがあります。



- ボトルがセットされていない状態で出水しないでください。
 - ・タンク内の水がなくなり空焚き・出水不良の原因になります。
 - ・また、空気とともに雑菌がタンク内に取り込まれ、不衛生な状態となる可能性があります。



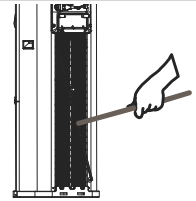
- ウォーターサーバー背面の排水キャップを外すと熱湯が出るので注意してください。
 - ・排水キャップを外す場合は電源を切ってから約6時間経過後、温水を十分に冷ましてから排水してください。
 - ・お子様が排水キャップに触らないように注意してください。



1. 安全上のご注意

⚠ 警告

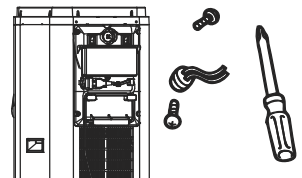
- 背面の放熱部に触れたり、棒などを入れないでください。
 - ・感電や火傷の恐れがあります。



- ウォーターサーバーの清掃を行う場合は、電源プラグを抜いてください。
 - ・感電や火災の恐れがあります。
 - ・電源プラグを抜く際には、電源コードを引っばらずプラグを持って抜いてください。



- 分解・改造をしないでください。
 - ・火災・感電・故障の原因になります。



⚠ 注意

- 販売店より配達されるボトルのみご使用ください。
 - ・故障の原因になります。



- ボトルの水を使い切った際、新しいボトルに交換するまで空のボトルはセットしたままにしてください。
 - ・ウォーターサーバー内部が汚染される可能性があります。



- ウォーターサーバーを傾けたり、横に倒したりしないでください。
 - ・本体が転倒してけがをしたり、破損・故障の恐れがあります。



- 長期間使用しない場合でも電源プラグを抜かないでください。
 - ・ウォーターサーバー内部の水の品質が低下します。



- ウォーターサーバー本体や、操作パネルへ水をかけないでください。
 - ・ウォーターサーバー内部へ水が入り、感電や故障の原因となります。



- 賞味期限の切れたボトルは、セットしないでください。
 - ・タンク内が汚染される可能性があります。



- ウォーターサーバーが届いても1時間以内に電源を入れないでください。
 - ・冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。



1. 安全上のご注意

注意

- | | |
|---|---|
| ●ウォーターサーバー背面と壁の間は15cm以上離して設置してください。 <ul style="list-style-type: none">・熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。・また、静電気により壁・カーテンが黒く汚れる恐れがあります。 |  |
| ●出水口や手元出水スイッチを持って移動させないでください。 <ul style="list-style-type: none">・破損したり、けがをする恐れがあります。 |  |
| ●ストーブなどの熱源の近くに設置しないでください。 <ul style="list-style-type: none">・機器の変形・機能低下の原因になります。 |  |
| ●ウォーターサーバーの上に物を乗せないでください。 <ul style="list-style-type: none">・本体転倒の恐れがあります。 |  |
| ●ウォーターサーバーの周りに水に弱いもの（電子機器・時計・革製品・書籍等）を置かないでください。 <ul style="list-style-type: none">・周りに置いたものが故障・破損する恐れがあります。 |  |
| ●ヒータースイッチは必ずONにした状態で使用してください。 <ul style="list-style-type: none">・ヒータースイッチがOFFの場合、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発することがあります。 |  |
| ●定期的に受け皿の水を捨て洗浄してください。 <ul style="list-style-type: none">・衛生的に悪影響をおよぼしたり、ウォーターサーバーの水漏れの原因になります。 |  |
| ●定期的に放熱部の掃除をしてください。 <ul style="list-style-type: none">・冷却効果が下がる恐れがあります。 |  |
| ●常温水、冷水、温水を定期的に使用してください。 <ul style="list-style-type: none">・出水口から定期的に常温水や冷水や温水を出してください。・定期的な出水により各タンクの水が循環します。・タンク内の水の停留は避けてください。 |  |
| ●ボトルを持ち上げる際にはボトル底部のテープ中央を持ち、ボトルネックに手を添えてください。 <ul style="list-style-type: none">・テープがはがれ落下し、けがをする恐れがあります。 |  |
| ●ボトルをウォーターサーバーにセットしている状態で、ボトルの取手テープを剥がしたり切開（カット）しないでください。 <ul style="list-style-type: none">・ボトルの破損、水漏れの原因になります。 |  |
| ●ウォーターサーバーは重いので、設置・移動する際は、滑らない手袋を使用し側面の運搬用取手をしっかり持ってください。 <ul style="list-style-type: none">・落下・転倒等、けがをする恐れがあります。 |  |

2. 各部の名称と働き

ウォーターサーバー本体

正面

ボトルカバー

ボトルを保護するケースです。

ボトル差込み口

受水棒にボトルを差込むと本体内部へ水が供給されます。

操作パネル

出水操作・各種設定に使用します。

出水口

ここから水が出ます。暗い時も安全に出水できるように照明がついています。取外しが可能な出水キャップがついています。

手元出水スイッチ

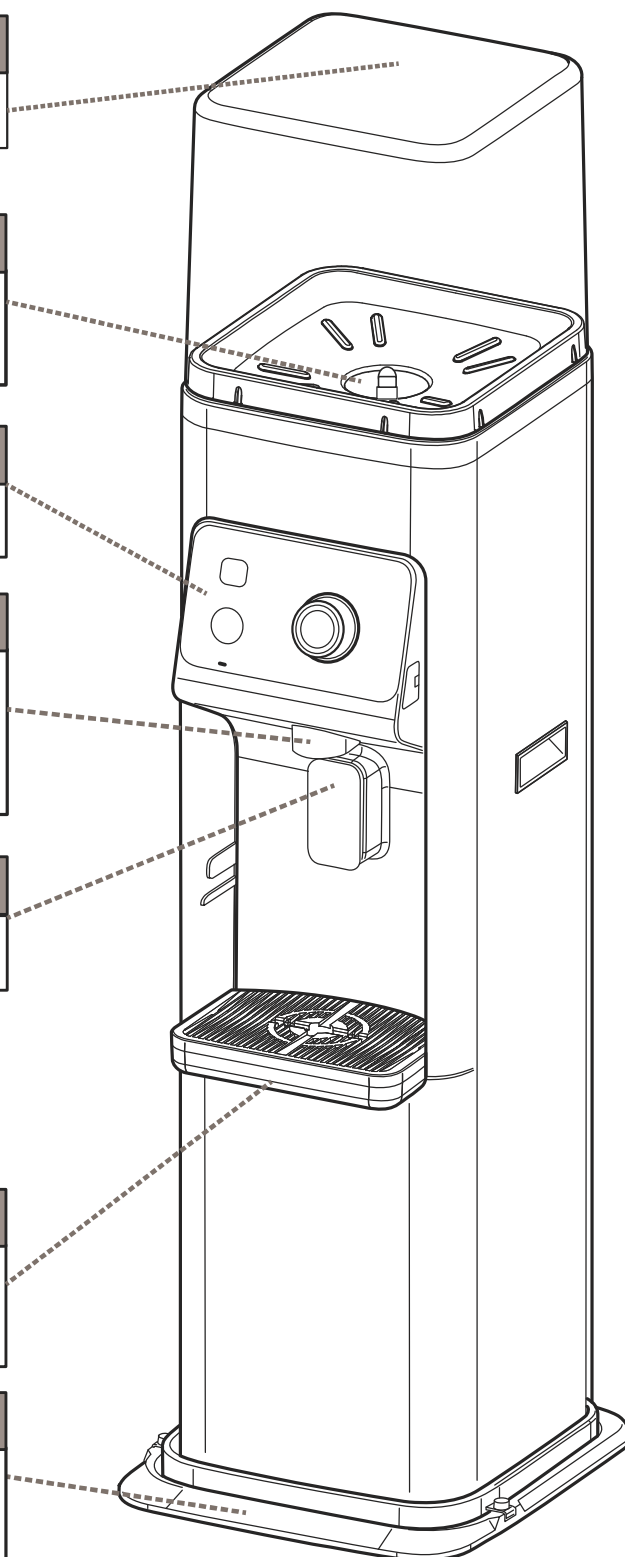
このスイッチで常温水・冷水が出水できます。

受け皿（高さ調整台）

こぼれた水を受ける容器です。取外して高さ調整が可能です。

ベーストレイ

結露などの滴水を受け、床面を保護します。また、地震・振動による転倒を防止します。



2. 各部の名称と働き

ウォーターサーバー本体

背 面

ヒータースイッチ

温水タンクのヒーターをON/OFFするスイッチです。

エアフィルター

タンク内へ清浄な空気を取り入れるための通気孔です。タンク内が汚染されるため触らないでください。

操作ロックスイッチ

ONすると、ヒータースイッチ操作を除くすべての操作を制限します。

運搬用取手

運搬する際の持ち手として使用します。

転倒防止ワイヤー

壁に固定することで地震・振動などによる転倒を防止します。

排水口

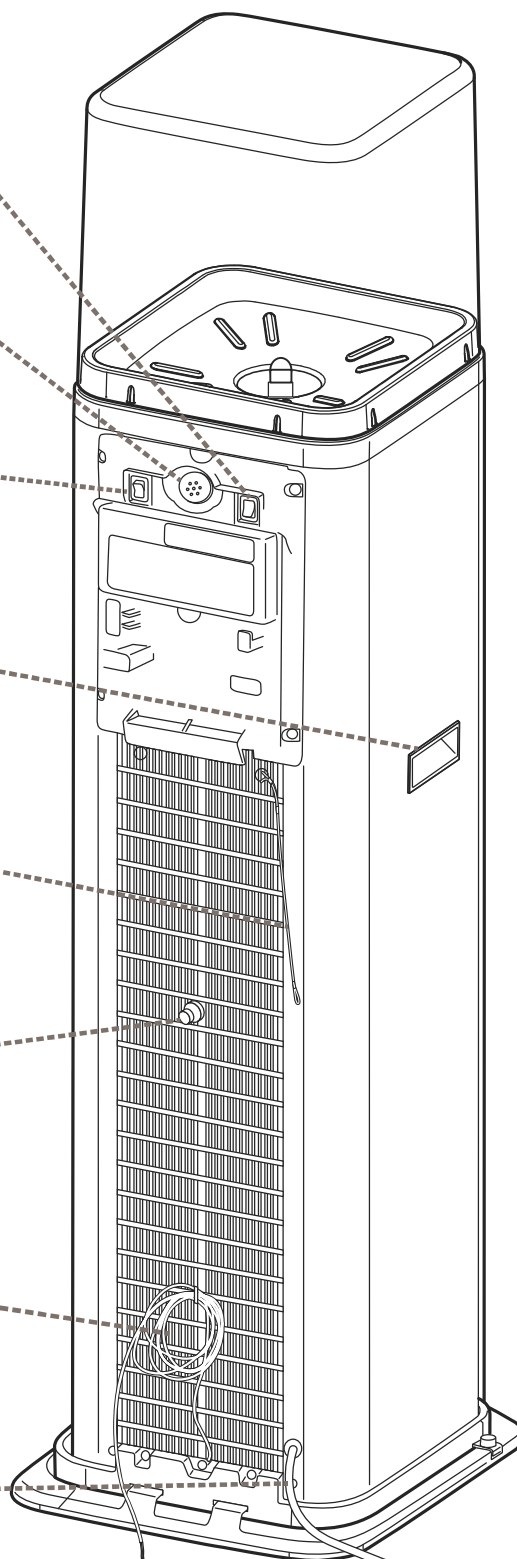
メンテナンス時に使用します。熱湯が出てくるため触らないでください。

アース線

漏電時の感電を防止します。

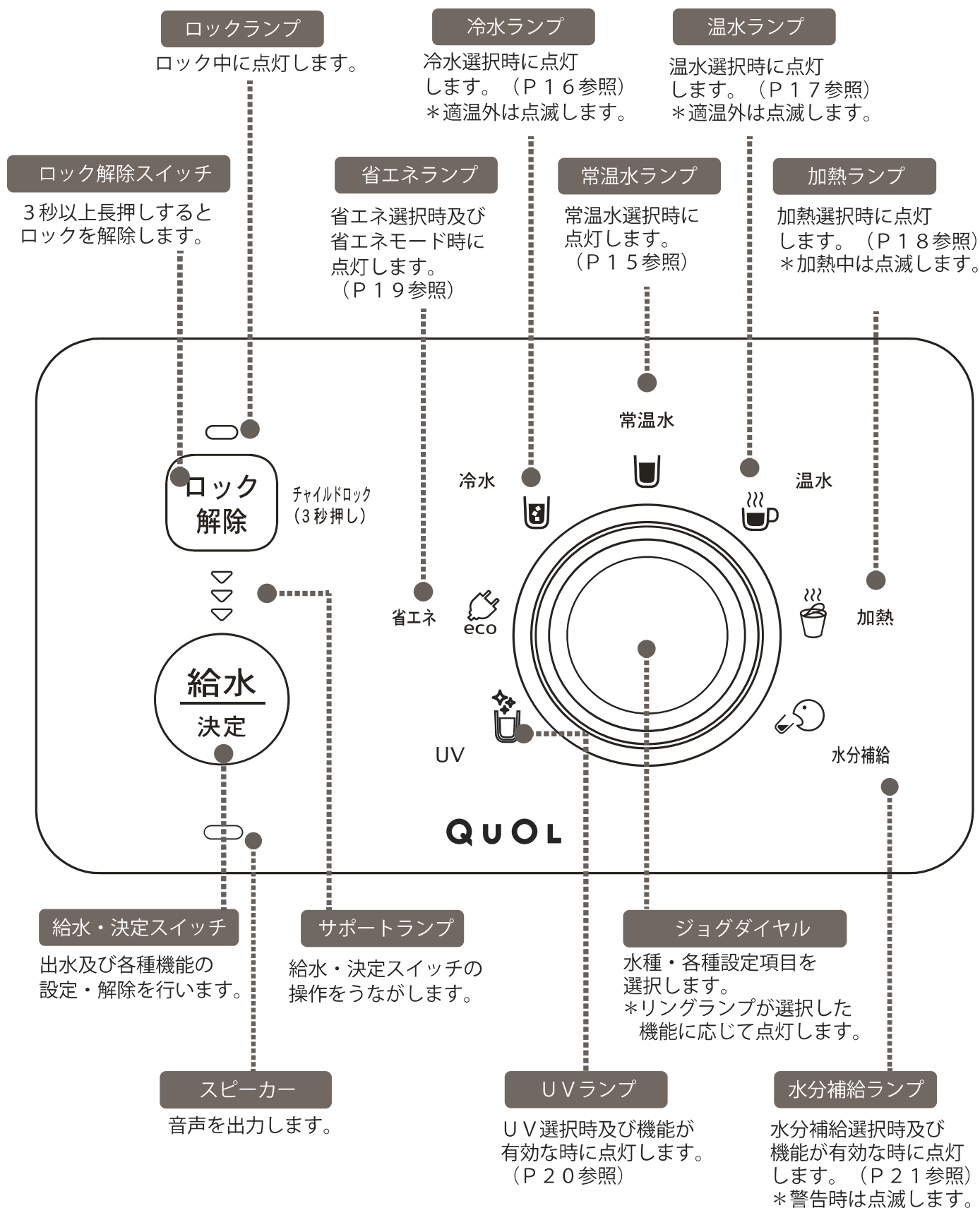
電源プラグ

電源プラグをコンセントに差込むと運転を開始します。



2. 各部の名称と働き

操作パネル

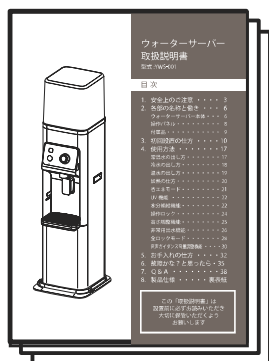


* 出荷状態では、保護シートが貼ってあります。
保護シートを剥がしてご利用いただいても問題ありません。

2. 各部の名称と働き

付属品（同封）

取扱説明書×1部
ボトルセット方法説明書×1部
簡単操作ガイド×1部

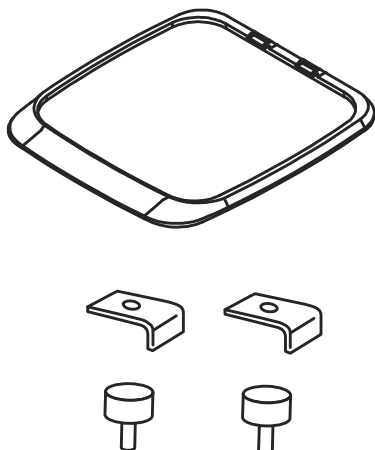


非常時出水用バルブ×1個

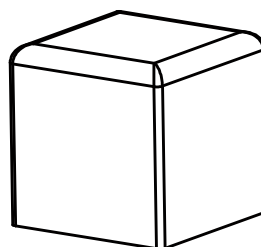


付属品（別梱包）

ベーストレイ×1個
固定板×2個
固定ネジ×2本



ボトルカバー×1個



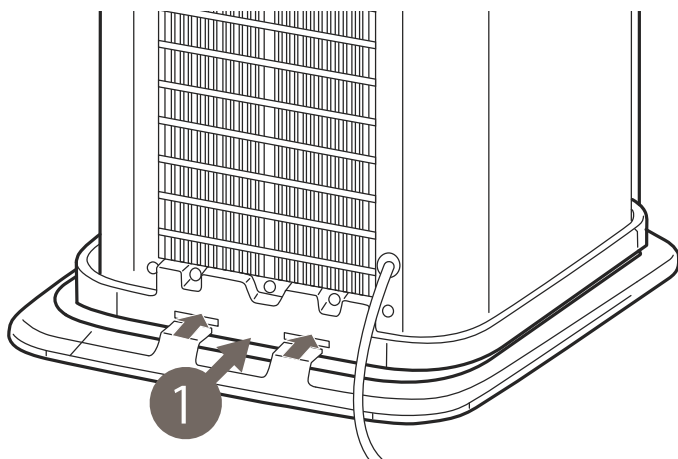
3. 初回設置の方法



の中にチェックを入れて、設置をしてください。



1. ウォーターサーバーとベーストレイの組付け



1

ベーストレイのフックを本体背面の穴（2ヶ所）へ引っ掛けて組付けます。



ウォーターサーバーを持ち上げる際は側面の運搬用取手をご使用ください。

2

右側面の固定板を差込みます。

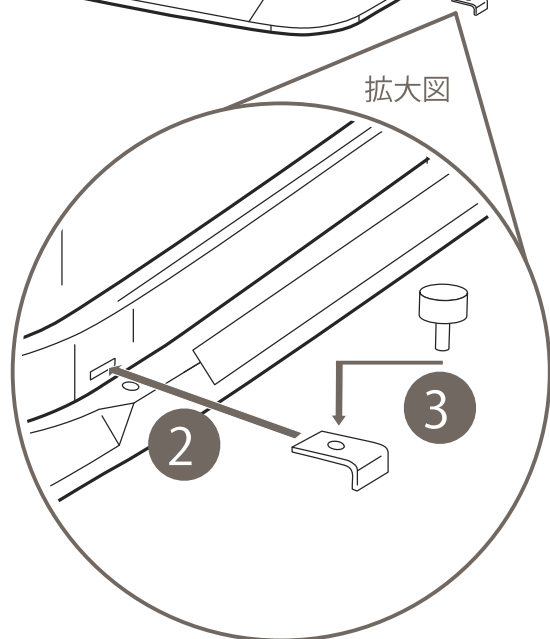
3

ゆるみがないように固定ネジをしめます。

4

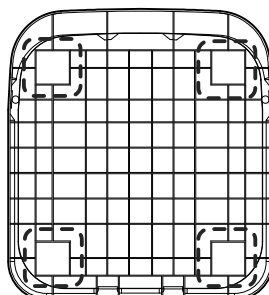
左側面も手順2、3と同様に取付けます。

拡大図



*耐震ジェルマットを使用すると、地震の際にウォーターサーバーが転倒しにくくなります。耐震ジェルマットを使用する場合は、下記の図を参考に、ベーストレイ裏側の4ヶ所へ貼ってください。

*耐震ジェルマットは、市販の40×40mm 厚さ5mmのものをお選びください。



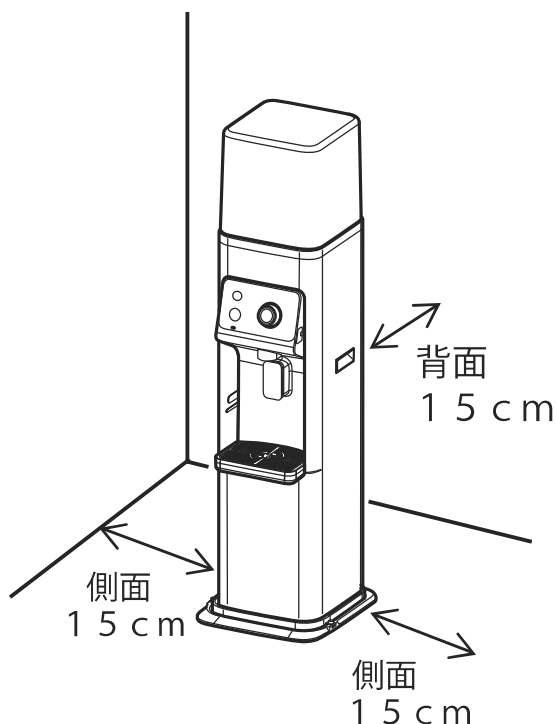
：耐震ジェルマット貼付け位置

3. 初回設置の方法

check



2. ウォーターサーバーの設置



ウォーターサーバーの側面・背面は壁から15 cm以上離し、水平で丈夫な床に設置します。

次のような場所には設置しないでください。

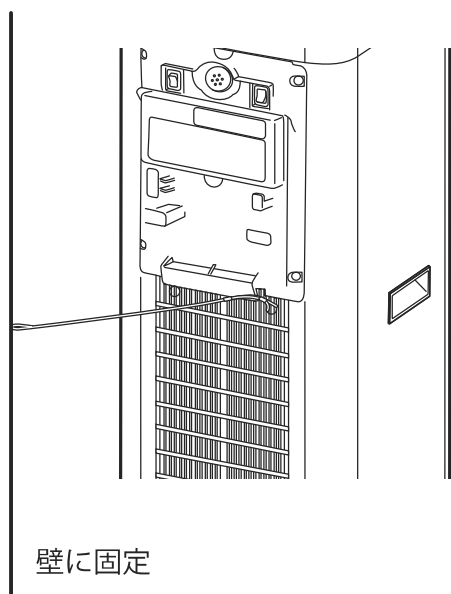
- ・傾斜がある場所
- ・強度が弱い場所
(絨毯、畳、クッションフロアなど)
- ・直射日光の当たる場所
- ・湿気やホコリの多い場所
- ・高温になる場所
- ・水のかかる場所
- ・通路や防災機器（消火器など）の使用を妨げる場所
- ・においの強い（芳香剤・殺虫剤など）場所



check



3. 転倒防止ワイヤーの接続



地震や振動による転倒を防止するためウォーターサーバー背面についているワイヤーを壁や柱に固定します。

- * 固定金具は別途ご準備ください。
- * 賃貸住宅などは、賃貸契約会社と相談のうえ、転倒防止措置を施してください。



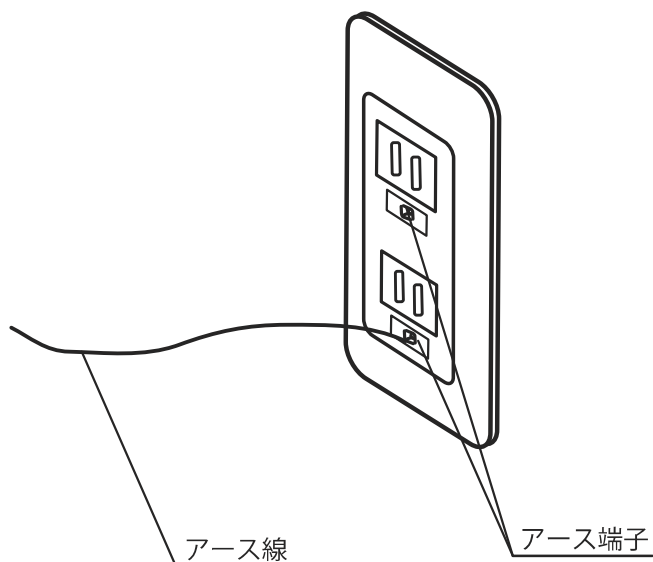
転倒防止ワイヤーは確実に固定できる壁や柱に固定してください。

3. 初回設置の方法

check



4. アース線の接続



アース線の先端をアース端子へ接続します。
現在ご使用中の電化製品（エアコン、冷蔵庫
電子レンジ、洗濯機など）と一緒にアース端子に
共有接続していただくこともできます。



警告



アースはガス管、水道管、避雷針
電話のアースに接続しないでください。

check



5. ボトルのセット

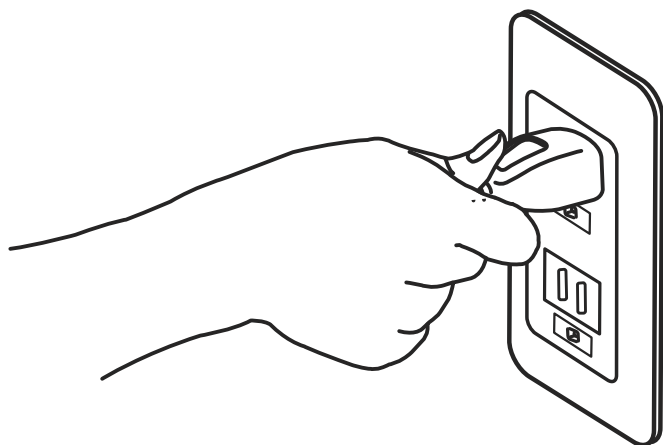
別添の「ボトルセット方法説明書」に基づき
ボトルをセットしてください。

3. 初回設置の方法

check



6. 電源プラグの差込み



電源プラグをコンセントへ差込みます。
電源が入ると正面の操作パネルが全て点灯し
「ピッ」という音がします。



開梱後、1時間以上待ってから
電源を入れてください。
(冷蔵庫と同じで冷媒を安定させる
ための時間です。)



警告

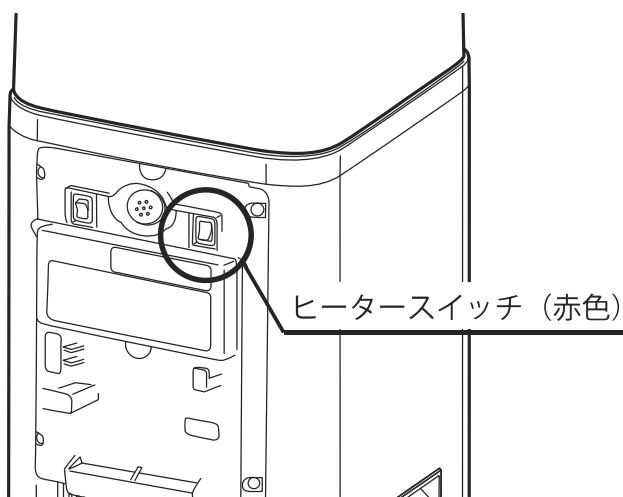


延長コードやタコ足配線は
おやめください。

check



7. ヒータースイッチのON



ウォーターサーバー背面の
ヒータースイッチ (赤色) をONにします。



注意



ヒータースイッチ (赤色) は
常にONの状態にしてください。
OFFの場合、タンク内部が不衛生になり
雑菌により匂いを発することがあります。

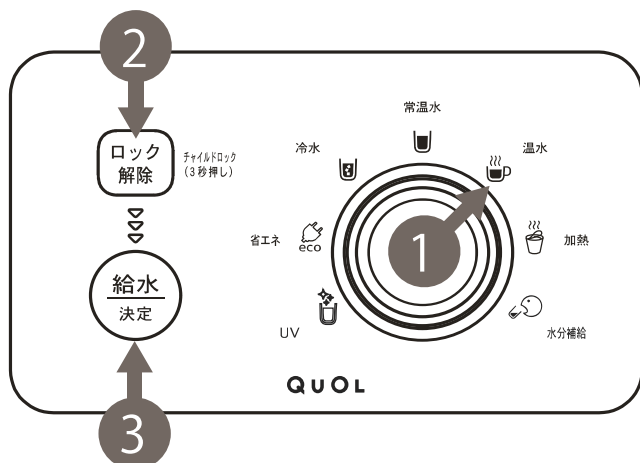
3. 初回設置の方法

check

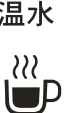


8. 出水の確認

操作パネル



温水タンクの空焚きを防止する作業です。必ずおこなってください。

- 1  で  を選択する。
ジョグダイヤル
- 2  を 3 秒以上押す。
ロック解除スイッチ
- 3  を水が出るまで押し続ける。
給水・決定スイッチ
- 4 初めのコップ 2 杯程度の水は捨てます。
(常温水・冷水も同様に、最初のコップ 2 杯程度は捨ててください。)

* 初回は、温水タンク内の空気を逃がすために水が出るまで時間がかかります。

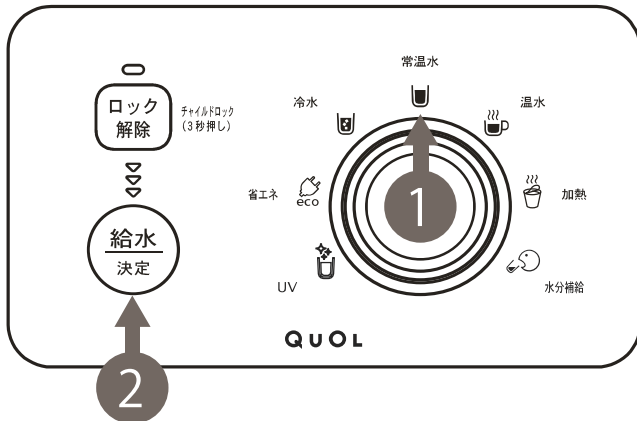
以上で、初回設置の作業は終わりです。
約 1 時間後には、冷水・温水が適温となり、ご使用できます。

2 回目からはボトル交換だけでご使用できます。

4. 使用方法

常温水の出し方

操作パネル



1 ジョグダイヤルで 常温水 を選択する。

2 給水 決定 を押し続ける。

給水・決定スイッチ

もしくは



手元出水スイッチを押し続ける。

⚠ 注意



連続で1分以上出水しないでください。
故障の原因となります。

*給水・決定スイッチ、手元出水スイッチを離すと出水が止まります。

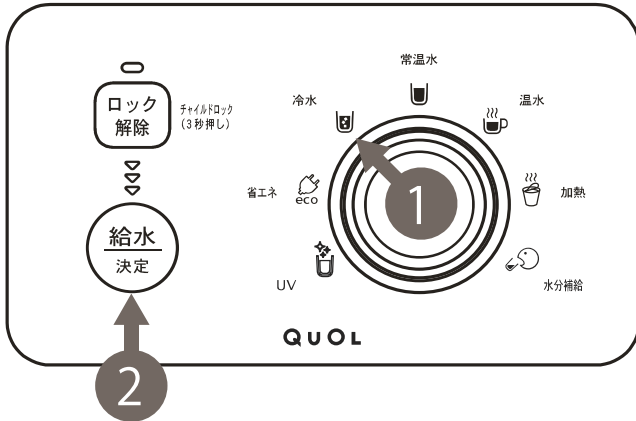


電源投入時は、常温水が選択されています。

4. 使用方法

冷水の出し方

操作パネル

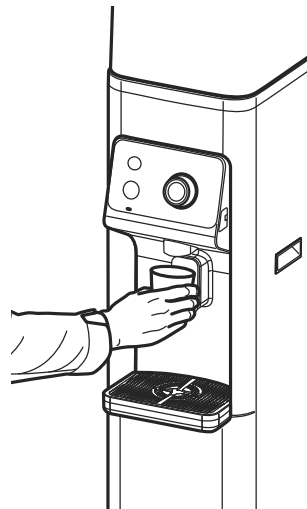


1 ジョグダイヤル で 冷水 を選択する。

2 給水 決定 を押し続ける。

給水・決定スイッチ

もしくは



手元出水スイッチを押し続ける。

* 給水・決定スイッチ、手元出水スイッチを離すと出水が止まります。

⚠ 注意



連続で1分以上出水しないでください。
故障の原因となります。

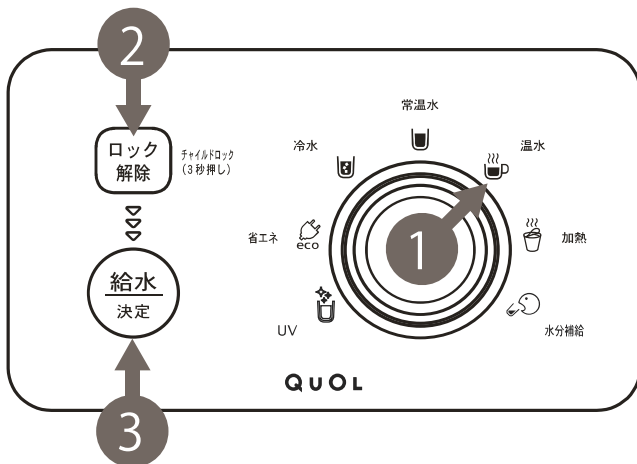


- ・ 冷水適温：約6℃
- ・ 適温外では、冷水ランプが点滅します。
- ・ 温水や熱湯を出水した直後に冷水を出水した場合は、温度が高く感じる場合がありますが、異常ではありません。

4. 使用方法

温水の出し方

操作パネル



1 ジョグダイヤル
で 温水
を選択する。

2 ロック解除
を3秒以上押し続ける。
ロック解除スイッチ

3 給水決定
を押し続ける。
給水・決定スイッチ

警告

- ・熱湯が出ますので、火傷にご注意ください。
- ・温水（熱湯）の出水操作をお子様（特に乳幼児）に見せないようにしてください。

注意



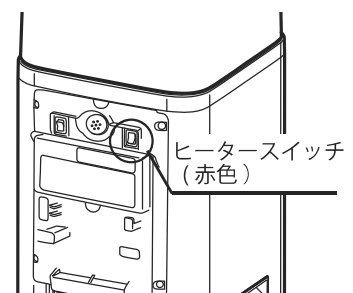
連続で1分以上出水しないでください。
故障の原因となります。



手元出水スイッチでは
出水できません。



- ・温水適温：約80℃
- ・適温外では、温水ランプが点滅します。
- ・温水を出水後、10秒以上操作しない場合は、再度ロックがかかります。さらに5分以上操作しないと、常温水に戻ります。
- ・ロック解除中にジョグダイヤルを操作した場合は再度、温水を選択してもロックがかかります。
- ・ヒータースイッチがOFFの時は、温水は出水できません。出水する場合は、ウォーターサーバー背面のヒータースイッチ（赤色）をONにしてください。
- ・冷水を出水した直後に温水や熱湯を出水した場合は温度が低く感じるがありますが、異常ではありません。

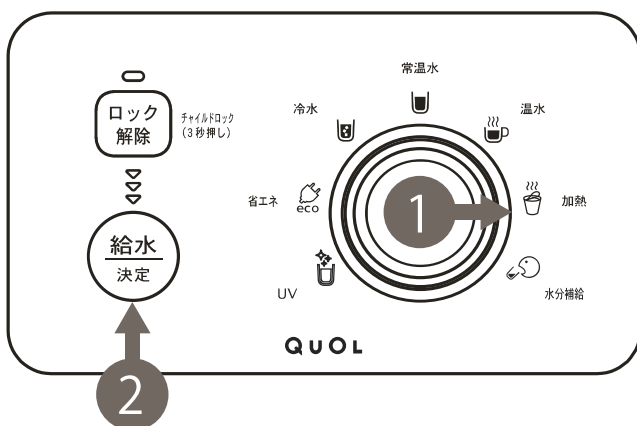


4. 使用方法

加熱機能

加熱機能とは、一時的に温水を加熱して熱湯にする機能です。

操作パネル



- 1 ジョグダイヤル で 加熱 を選択する。
- 2 給水決定 を押す。

- 3 加熱完了後は、P 17 の「温水の出し方」の手順で熱湯を出水してください。

- * 同様の方法で加熱の停止ができます。
- * 加熱中は、加熱ランプが点滅します。
- * 加熱が完了すると、加熱ランプが消灯します。
- * 加熱後に熱湯になると、温水を選択した際、リングランプが赤色になります。通常の温水温度へ戻ると、橙色に戻ります。



- ・ 熱湯適温：約 90℃
- ・ 通常の温水から加熱完了まで、2～4分程度かかります。
- ・ 加熱後は、カップラーメン1杯分約400mlの熱湯が使用できます。
(カップラーメンの種類によっては、温度が適さないものがあります。)



警告

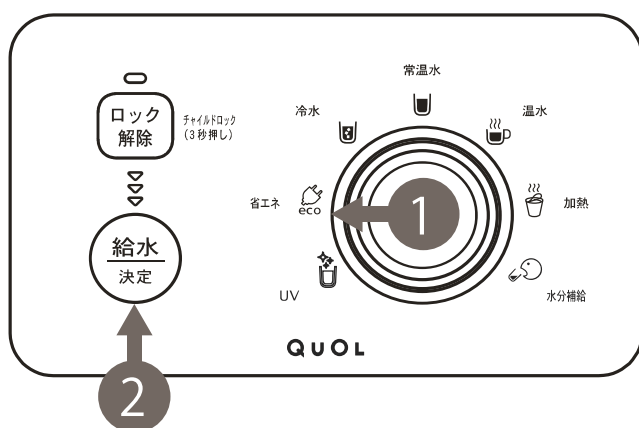
加熱後は、熱湯が出ますので、火傷にご注意ください。

4. 使用方法

省エネモード

省エネモードは、冷水の温度を通常より高く、温水の温度を通常より低く設定することにより消費電力をおさえる機能です。

操作パネル



1 ジョグダイヤル で 省エネ eco を選択する。

2 給水決定 を押す。
給水・決定スイッチ

*同様の方法で省エネモードの停止ができます。



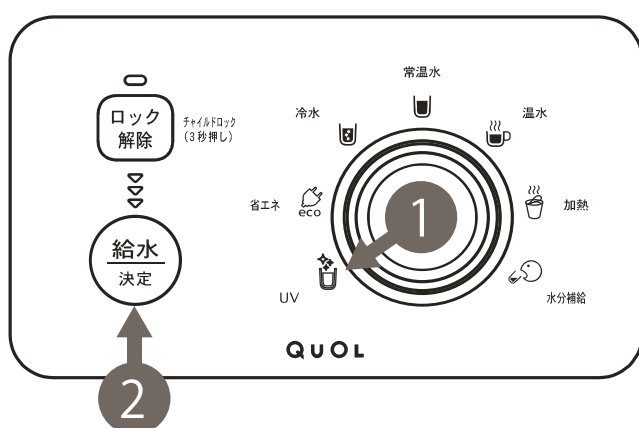
- ・冷水適温：約12℃
- ・温水適温：約68℃
- ・省エネモード中は、常に省エネランプが点灯します。
- ・省エネモードは、停止操作をするまで継続します。
- ・初回の電源プラグ投入時は、省エネモードが無効になっています。
- ・2回目以降の電源プラグ投入時は、電源を切る前の状態を記憶します。
- ・省エネモードを停止後、通常運転の適温になるまで冷水で約30分
温水で約15分程度かかります。

4. 使用方法

UV機能

UV機能とは、冷水タンク内の水にUV LEDを照射させることで、冷水タンク内を清潔に保つ機能です。

操作パネル



1 ジョグダイヤルで UV を選択する。

2 給水決定を押す。
給水・決定スイッチ

*同様の方法でUV機能を無効にできます。



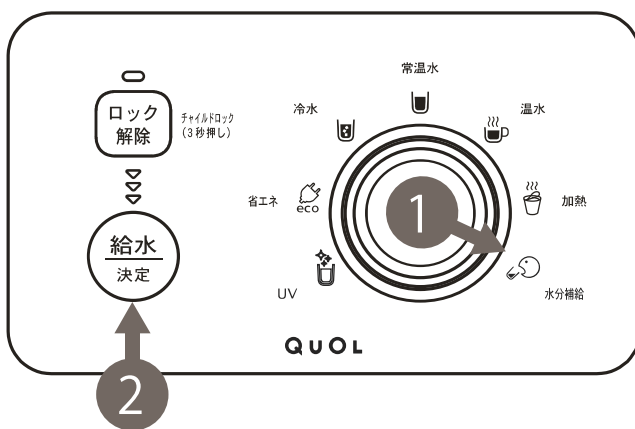
- UV機能有効中は、常にUVランプが点灯します。
- 初回の電源プラグ投入時は、UV機能が有効になっています。
- 2回目以降の電源プラグ投入時は、電源を切る前の状態を記憶します。

4. 使用方法

水分補給警告機能

水分補給警告機能は、ウォーターサーバーが設置されている場所の温湿度が熱中症の危険範囲に達すると、音声と表示で警告する機能です。

操作パネル



- 1 ジョグダイヤル で 水分補給 を選択する。
- 2 給水決定 を押す。
給水・決定スイッチ

* 同様の方法で水分補給警告機能を無効にできます。

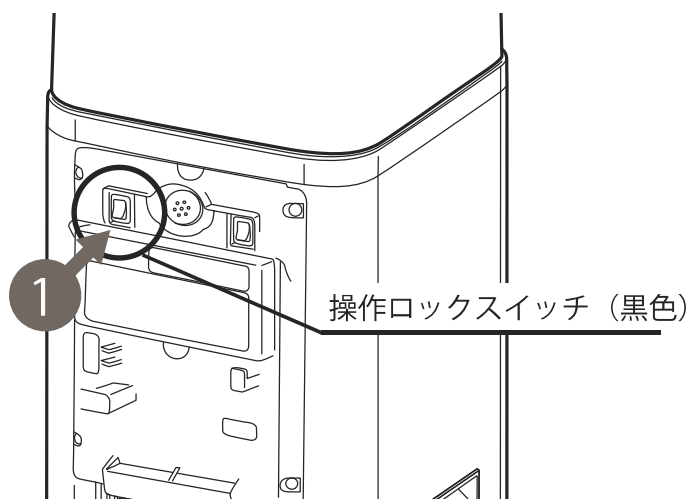


- ・水分補給警告機能有効中は、常に水分補給ランプが点灯します。
- ・熱中症の危険範囲内であれば、水分補給ランプが点滅し、一定周期で音声警告します。
- ・常温水、冷水、温水のいずれかを出水すると、一定時間警告が停止します。
- ・初回の電源プラグ投入時は、水分補給警告機能は無効になっています。
- ・2回目以降の電源プラグ投入時は、電源を切る前の状態を記憶します。

4. 使用方法

操作ロック

- ・操作ロックをONにすると、操作パネル、手元出水スイッチの操作を一切受け付けなくなります。
- ・小さなお子様への安全対策としてご使用いただけます。



1

ウォーターサーバー背面の
操作ロックスイッチ（黒色）
をONにします。

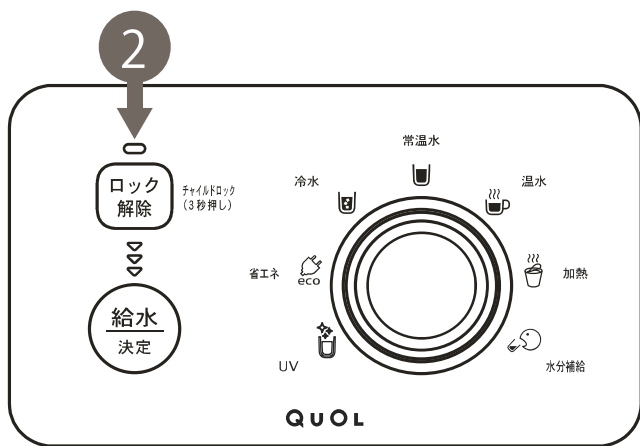


警告



操作ロックスイッチの操作方法を
お子様（特に乳幼児）に見せないように
してください。

操作パネル



2

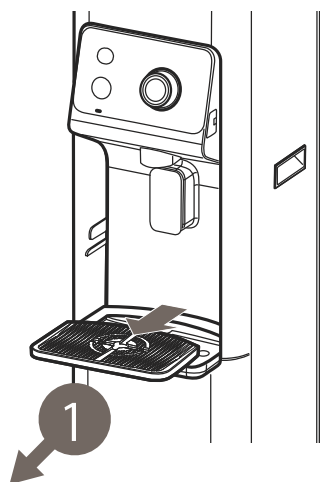
操作パネルのロックランプのみ点灯します。

- ・操作ロックスイッチをONにしても冷水・温水は通常の状態と同様に適温に保たれます。
- ・出水口の常夜灯は消灯します。

4. 使用方法

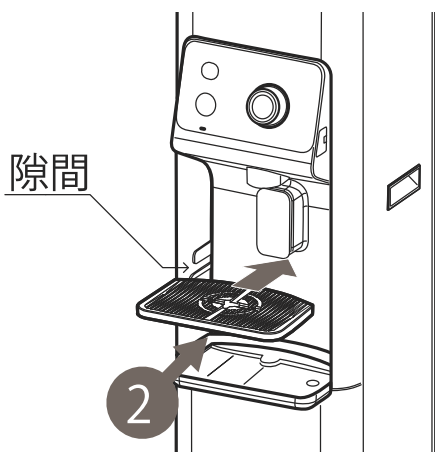
高さ調整機能

- 背の低い容器へ安全に出水するため、受け皿の高さを調整する機能です。
- 背の低い容器へ出水する際に、周囲へ水が飛び散ることなく出水できます。



1

高さ調整台を外す。



2

高さ調整台をサーバー本体の隙間へはめ込む。



注意

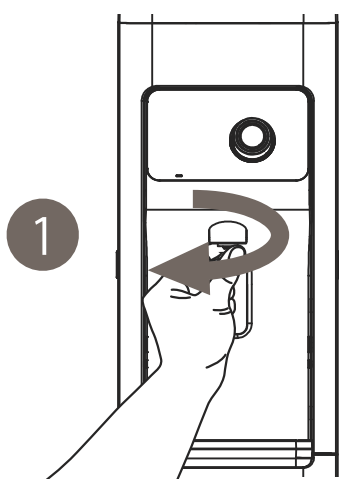


受け皿に無理な力を加えたり、外したまま使用しないでください。
(受け皿の耐荷重: 3.5 kg)

4. 使用方法

非常時出水機能

災害・停電などの電気が使用できない場合に、付属の非常時出水用バルブを使用して出水する機能です。



1

出水キャップを左回りで約半周程度ひねって外します。
(外した出水キャップは清潔に保管してください。)



警告



出水キャップを外す際に、配管内の少量の水が流れ出るため、温水を出水した後は出水キャップを外さないでください。

2

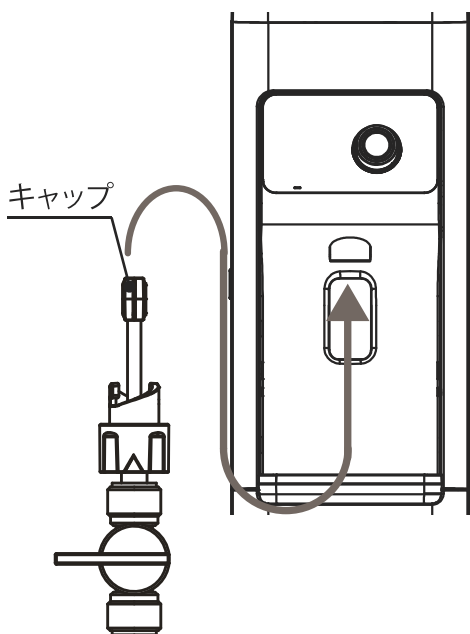
取扱説明書の袋に同封されている非常時出水用バルブを取り出し棒側を出水口の穴へ挿してください。



注意

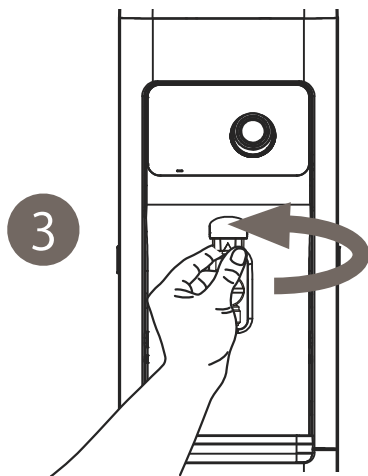


非常時出水用バルブのキャップは外さないでください。外して使用すると水漏れの原因となります。



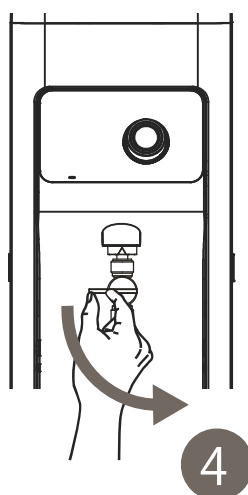
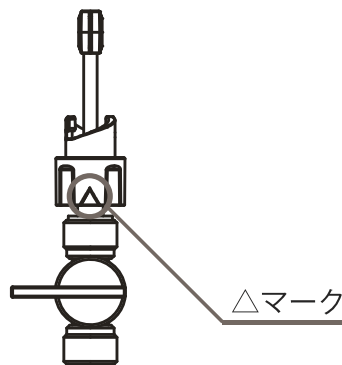
非常時出水用バルブ

4. 使用方法



3

非常時出水用バルブの△マークを手前に向けた状態で右回りで上方へ押し込んでください。



4

バルブをひねると出水できます。

ご使用後は中性洗剤で洗浄し、十分乾燥させた後、ビニール袋などに入れて保管してください。



注意

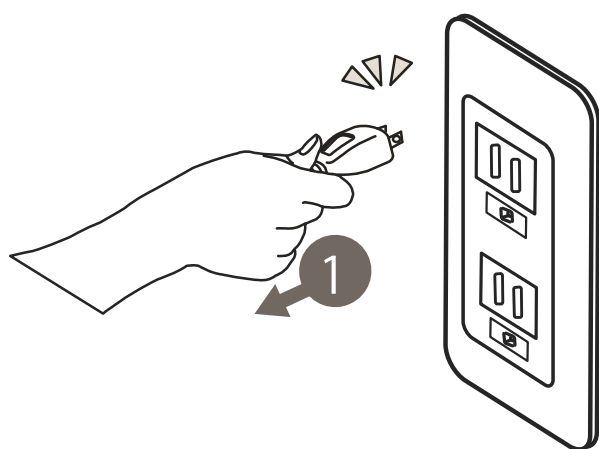


通常時に非常時出水用バルブのご使用はおやめください。
故障や水漏れの原因となる恐れがあります。

4. 使用方法

全ロックモード

- ・温水と同様に常温水、冷水の出水にもロックをかけるモードです。
- ・小さなお子様への安全対策としてご使用いただけます。
- ・全ロックモードを使用する場合は、ウォーターサーバー側面のスイッチを変更していただく必要があります。



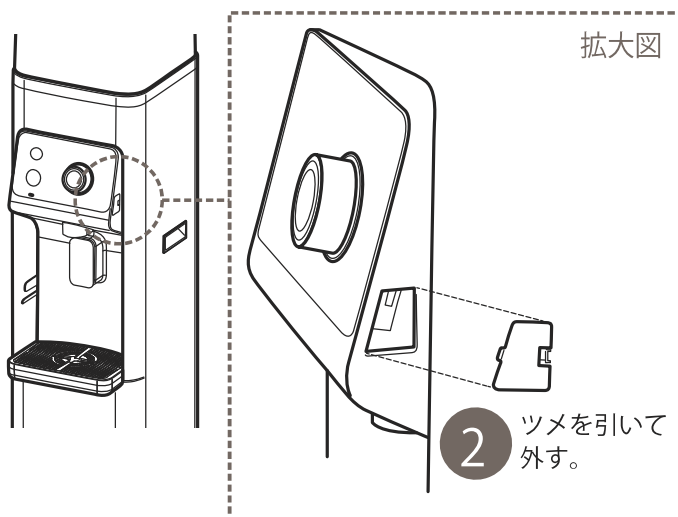
- 1 電源プラグをコンセントから抜き電源を切ります。



警告

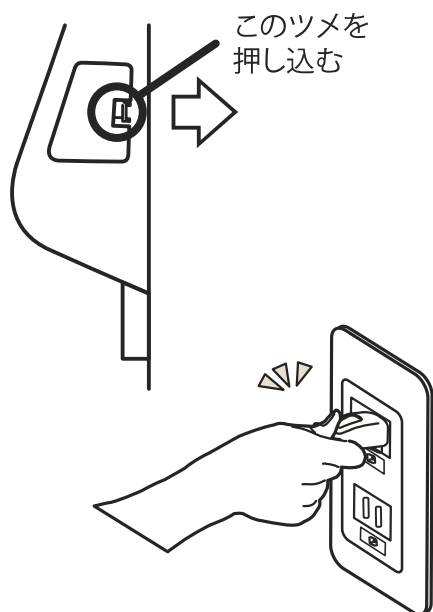


電源プラグを抜く際には、電源コードを引っばらず、プラグを持って抜いてください。



- 2 ウォーターサーバー側面のフタを外します。

4. 使用方法



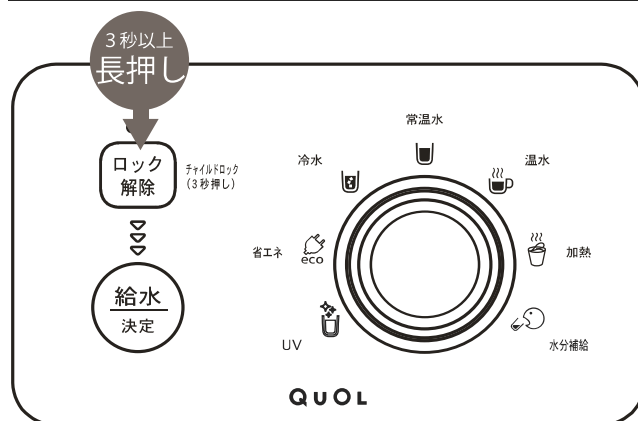
3 下記の表を参考にスイッチの「1」をONに変更します。

スイッチ	設定
OFF	 通常モード (温水のみロック) (初期設定)
ON	 全ロックモード

4 外したフタを元に戻し、ツメを「パチン」という音がするまで矢印の方向に押し込みます。

5 電源プラグをコンセントへ差込み電源が入ると全ロックモードへ変更されます。

操作パネル



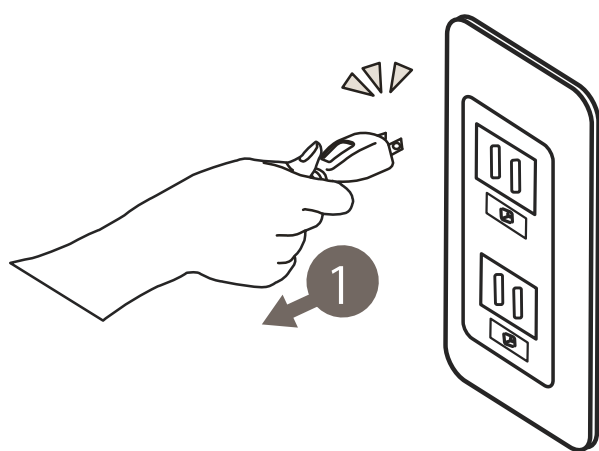
全ロックモードの場合、常温水、冷水、温水、全ての出水時にロックがかかります。P17の「温水の出し方」と同様にロック解除スイッチを3秒以上長押ししてロックを解除してからご使用ください。

4. 使用方法

音声ガイダンス音量調整機能

ウォーターサーバーを操作する際の音声ガイダンスの音量を「大・中・小・無」に変更する機能です。

* 音声ガイダンス音量調整機能を使用する場合は、ウォーターサーバー側面のスイッチを変更していただく必要があります。

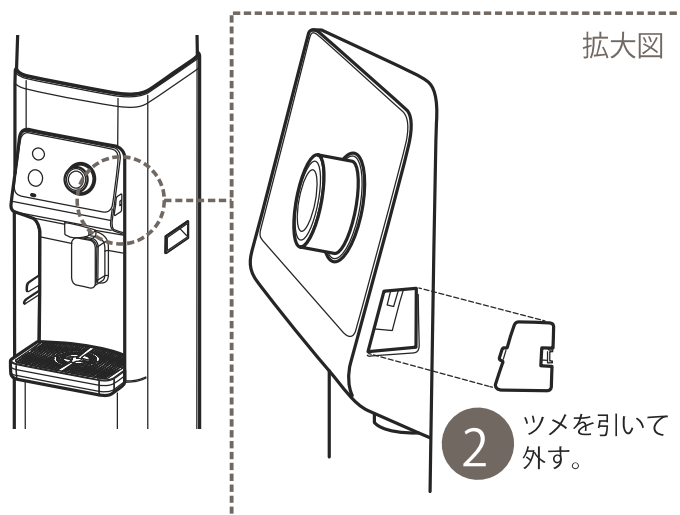


1

電源プラグをコンセントから抜き、電源を切ります。



電源プラグを抜く際には、電源コードを引っばらず、プラグを持って抜いてください。

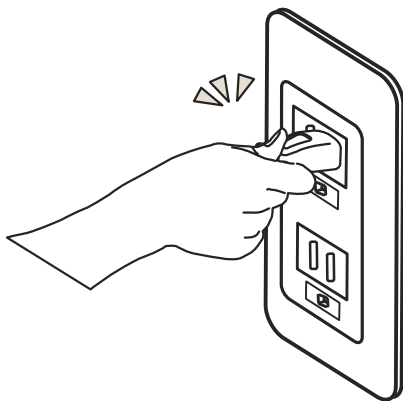
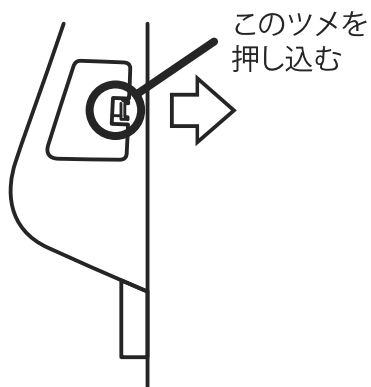
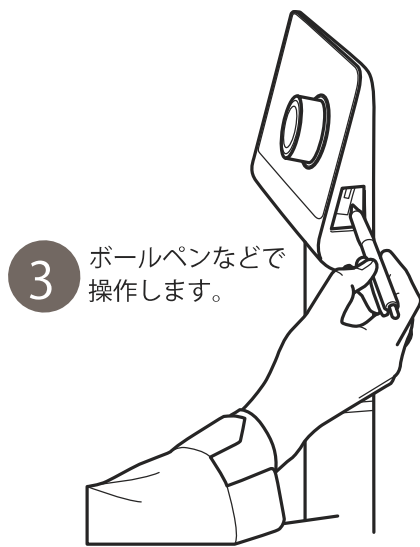


2

ウォーターサーバー側面のフタを外します。

ツメを引いて外す。

4. 使用方法



3 下記の表を参考にスイッチの「2」と「3」を変更してください。

スイッチ2	スイッチ3	設定
OFF	OFF	音量：中 (初期設定)
ON	OFF	音量：小
OFF	ON	音量：大
ON	ON	音量：無

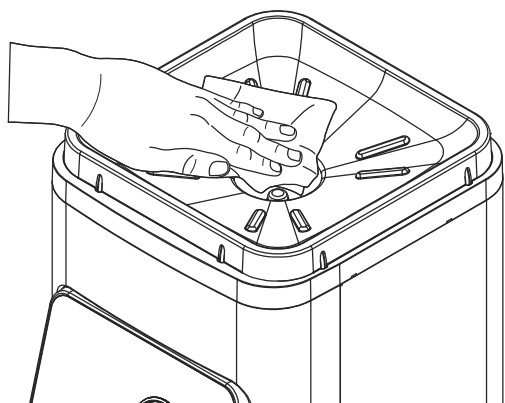
4 外したフタを元に戻し、ツメを「パチン」という音がするまで矢印の方向に押し込みます。

5 電源プラグをコンセントへ差込み電源が入ると音量が変更されます。

* 「音量：無」の場合でも、スイッチの操作音（ピッ）は鳴ります。

5. お手入れの仕方

ボトル差込み口周辺の清掃



*機種によって形状が異なる場合があります。

ボトルを交換する際は、差込み口周辺に溜まった水を清潔なキッチンペーパーなどで拭き取り市販のアルコール除菌剤などで消毒してください。



警告

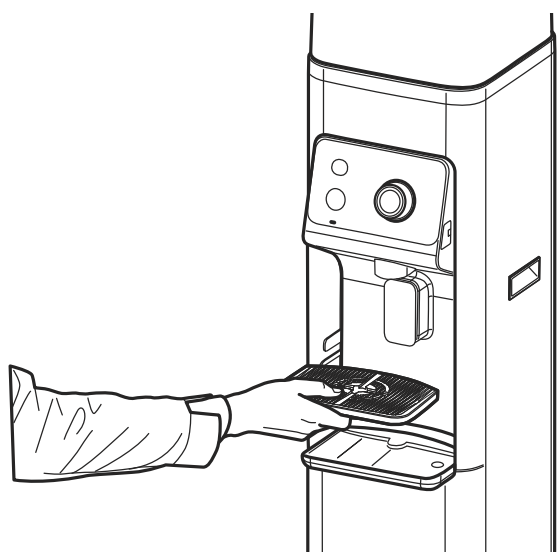


水が溜まったまま、新しいボトルを差さないでください。
あふれて水漏れの原因となります。

清掃の目安

ボトルの交換ごと

受け皿周辺の清掃



受け皿は、手前に引けば簡単に取外せます。
中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください。

*受け皿に溜まった水は、定期的に捨ててください。

清掃の目安

一週間ごと

5. お手入れの仕方

本体（外装部）の清掃



少量の水を含ませた柔らかい布などをよくしぼってから拭いてください。
(汚れがひどい場合は、中性洗剤で洗浄し洗剤分が残らないようによく拭いてください。)

警告

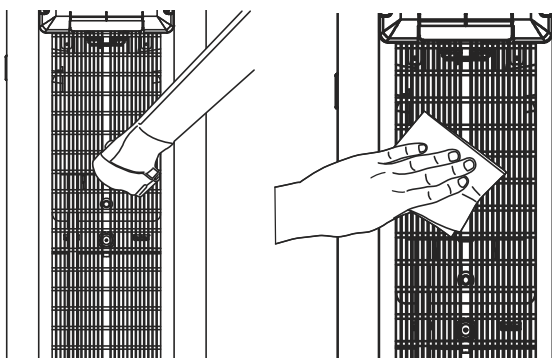


スイッチが反応し、出水してしまう恐れがありますので、電源プラグを抜く、もしくはP 2 2の手順で操作ロックをおこなってから清掃してください。

清掃の目安

一週間ごと

背面（放熱部）の清掃



ウォーターサーバー背面に付着した綿ボコリなどを掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布などをよく絞り、拭いてください。

警告

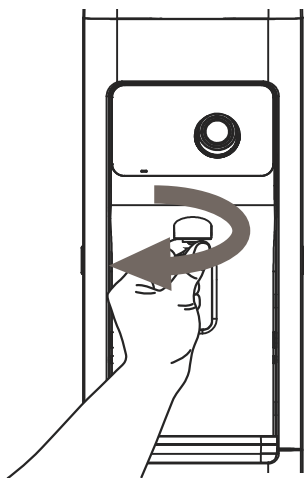
ウォーターサーバー背面（放熱部）は熱くなるため、清掃の際は火傷にご注意ください。

清掃の目安

一週間ごと

5. お手入れの仕方

出水キャップの清掃



ウォーターサーバーから出水キャップを外して中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください。

* 出水キャップは、左回りで約半周程度ひねると外れます。

* 右回しで取付けます。

* しっかり取付けないと水が滴れます。



警告



出水キャップを外す際に、配管内の少量の水が流れ出るため、温水を出水した後は出水キャップを外さないでください。

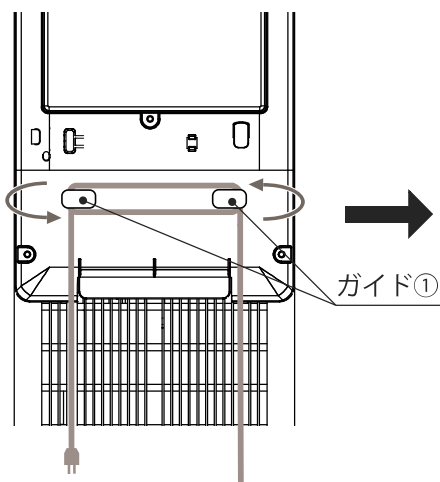
清掃の目安

一週間ごと

電源コードの収納方法

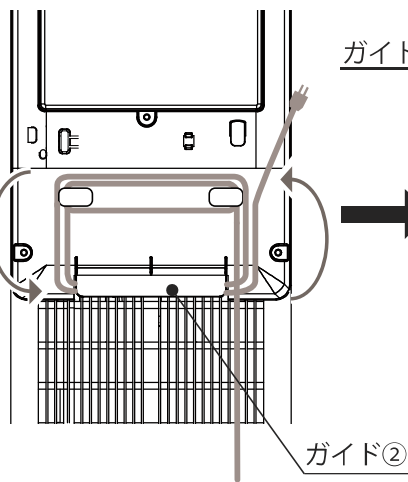
ウォーターサーバー本体を移動させる際に、電源コードが邪魔になる場合は、以下の手順で電源コードを収納してください。

手順 1



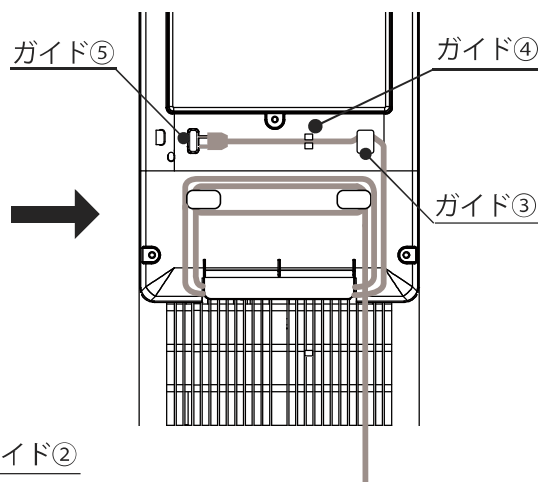
手順 1：電源コードを左回りでガイド①へ1周半巻いてください。

手順 2



手順 2：ガイド①とガイド②へ左回りで1周半巻いてください。

手順 3



手順 3：ガイド③、④、⑤の順で電源コードを収納してください。

6. 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

現象	原因	対処
水が出ない	電源プラグが抜けている	電源プラグを差込んでください
	ロックされている	ロック解除ボタンを長押ししてください 背面の操作ロックスイッチをOFFにしてください
水の出る量が少ない ボトル交換後に水が出ない	ボトルが空になっている	新しいボトルと交換してください ＊ボトルの残水が少なくなると冷水は出るのに 常温水・温水が出なくなることがありますが 異常ではありません。ボトルを交換し、残った 水は別容器に移し替えてご使用ください
	本体ボトル差込み口とボトルとの 装着不良	「ボトルセット方法説明書」を参照してください 装着時、ボトルキャップが定位置であることを 確認してください
冷水が冷えていない	大量に使用してから時間が経過して いない	しばらく待ってから、もう一度確認してください
	省エネモードになっている	省エネモードを停止してください
温水が出ない、熱くならない	ヒータースイッチがOFFになっている	背面のヒータースイッチをONにしてください
	大量に使用してから時間が経過して いない	しばらく待ってから、もう一度確認してください
	省エネモードになっている	省エネモードを停止してください
水が漏れている ●本体ボトル差込み口付近から水が 漏れている ●ボトルを外すと本体差込み口 （受水棒周辺）に水が溜まっている ●背面から水が漏れている ●出水口から水が漏れている ●本体の内部から水が漏れている	本体ボトル差込み口とボトルの 装着不良	電源プラグを抜き、「ボトルセット方法説明書」 を参照してください。装着時、ボトルキャップが 定位置であることを確認してください
	ボトル、キャップの破損	電源プラグを抜き、ボトルキャップからの水漏れ ボトルに傷がある場合は、新しいボトルと交換 してください カスタマーセンターへご連絡ください
	排水口がゆるんでいる	電源プラグを抜き、ボトルを外してください 火傷に注意し、排水口をしめてください カスタマーセンターへご連絡ください
	内部からの水漏れ	ボトルを外し、水が出なくなるまで冷水を 出水し、電源プラグを抜いてください カスタマーセンターへご連絡ください
	冷水温度異常 温水温度異常 冷水センサ断線 温水センサ断線 冷水センサ短絡 温水センサ短絡 回路異常 音声異常	エラー内容を確認し、電源プラグを抜いて カスタマーセンターへご連絡ください エラー内容の確認はP 3 4を参照してください 音声異常はアナウンスをおこないません
操作パネルのランプが全点滅して 音声が出る	空焚き異常	エラー内容が空焚き異常の場合は、P 3 5の 手順で解除してください。解除をおこなっても 全点滅が止まらない場合は、電源プラグを抜い てカスタマーセンターへご連絡ください
	室温が高くなると、背面（放熱部） が熱くなることがあります	異常ではありません
本体から、カチカチまたはピキピキ という音が出る	冷却・加熱の際の音です	異常ではありません

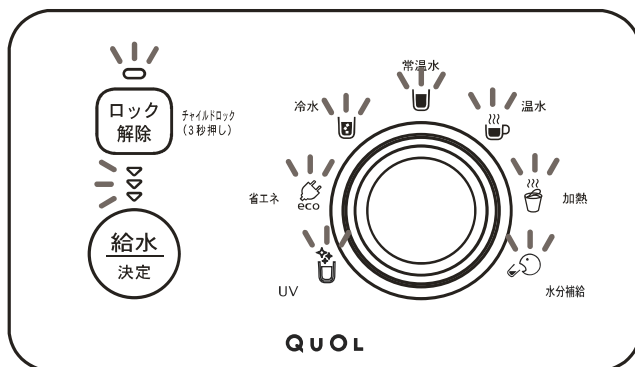
＊上記以外の現象が起こる場合や、その他わからない場合は、カスタマーセンターへご連絡ください。
連絡先は裏表紙に記載されています。

6. 故障かな？と思ったら

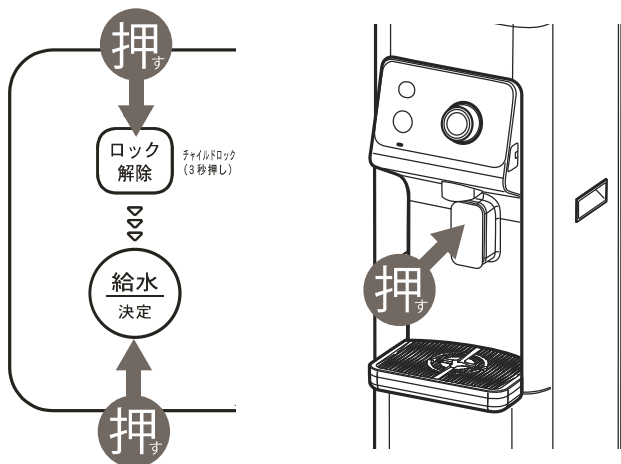
エラー告知機能

エラーが発生すると、ランプと音声で告知をおこないます。エラー内容を確認し
カスタマーセンターへご連絡ください。

操作パネル



エラーが発生すると、操作パネルの全てのランプが点滅します。



10分ごとの音声告知、またはロック解除スイッチ
給水・決定スイッチ、手元出水スイッチのいずれか
を押すとエラー内容を音声で告知します。

* 音声ガイダンスが「音量：無」になっている場合
でも、音声告知を行います。

エラー内容一覧

エラー内容	処置方法
冷水温度異常	エラー内容を確認し、電源プラグを抜いて カスタマーセンターへご連絡ください。 * 音声異常はアナウンスをおこないません。
温水温度異常	
冷水センサ断線	
温水センサ断線	
冷水センサ短絡	
温水センサ短絡	
回路異常	
音声異常	P 35の「空焚き異常の解除方法」に従って、異常を解除してください。
空焚き異常	

6. 故障かな？と思ったら

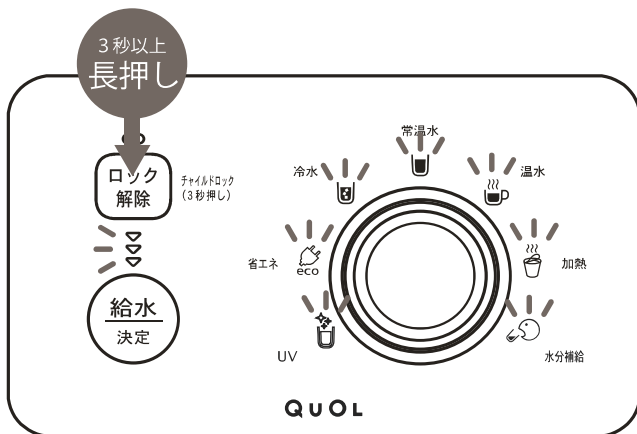
空焚き異常の解除方法

1

別添の「ボトルセット方法説明書」に従ってボトルをウォーターサーバーにセットしてください。

約10分程度で温水タンクへ給水されます。

操作パネル



2

ロック解除スイッチを3秒以上長押しすると空焚き異常が解除できます。

解除後にP17の「温水の出し方」に従って温水が出水できることを確認してください。

7. 製品仕様

項目			仕様
電気定格			AC100V 50／60Hz
定格消費電力			100W(コンプレッサー)／350W(ヒーター)
冷媒種類			R-134a(30g)
ヒューズ容量			125V 10A
出水 温度	冷水	通常	約6℃
		省エネ	約12℃
	温水	通常	約80℃
		加熱	約90℃
		省エネ	約68℃
タンク 容量	冷水	2000 mL	
	温水	1520 mL	
本体最大寸法			W：308×D：373×H：1025 [mm]
製品質量			約17kg
使用環境			屋内10℃～40℃

*製品改良のため、予告無く仕様を変更する場合があります。

MEMO

- 33～35ページ「故障かな!?と思ったら」をよくお読みいただき再度確認のうえ、なお不具合がある場合は、下記までご連絡ください。

プレミアムウォーター
カスタマーセンター



0120-937-032

携帯電話：0570-020-330 営業時間：10:00～18:00(年末年始は除く)